

検討会資料1 グループ会議等の進め方について

「(仮称)流域のまとめ」について

熊野川懇談会におきましては、これまで河川管理者からの情報提供のほかに、現地視察会や語る会を開催し、流域の現状の把握や地元の人々の意見の収集に努めてまいりました。これらの情報にもとづき、「(仮称)流域のまとめ」を作成し、専門的な立場から様々な流域の課題について提言を行なうことになりました。

作業スケジュール、その他

<スケジュール(案)>

月	懇談会・検討会	グループ会議
11	第3回検討会〔11月26日(日)〕 ○グループ会議の進め方について(審議) ○第7回熊野川懇談会の開催方法について	第1回グループ会議〔11月26日(日)〕 ○現状・課題の整理
12		第2回グループ会議 環境G〔12月21日(木)〕和歌山市 治水G〔12月26日(火)〕新大阪 ○現状・課題に対する意見について
1	第7回熊野川懇談会〔1月17日(水)〕新宮市 第1部 委員からの情報提供(代表委員) 第2部 中間報告「現状・課題に対する意見のまとめ(案)」(発表・審議)	第3回 グループ会議 ○「あり方(案)」について
2	第4回検討会 ○委員からの情報提供(講演会形式) ○「あり方」について(審議)	
3		第4回 グループ会議 ○「流域のまとめ(案)」について
	第8回熊野川懇談会 ○「流域のまとめ」について(全体審議) ○「流域のまとめ」名称等について 「流域のまとめ」発表・提出	

<役割について>

主担当委員

主担当委員は、懇談会における委員長にならい、以下の役割を担うものとします。

- 会議の召集
- 議事進行
- とりまとめ

副担当委員

副担当委員は、懇談会における委員長代理にならい、以下の役割を担うものとします。

- 主担当委員の役割の補助
- 主担当委員欠席の場合の代理

庶務

庶務は、懇談会における庶務にならい、以下の役割を担うものとします。

- 資料作成の補助
- 会議の運営補助

第7回熊野川懇談会の開催方法について

第7回懇談会においては懇談会を2部構成とし、第1部を委員からの情報提供の場として、第2部を「流域のまとめ」の中間報告の場として開催する予定です。

第1部 委員からの情報提供について

治水、利水、自然環境、社会環境の各分野から代表の情報提供者を選出し、約20分程度の持ち時間で発表いただきます。

第2部 「流域のまとめ」中間報告

分野別にグループ会議で審議された内容について、それぞれのグループから報告いただき、その内容について委員全員で審議いただきます。

< 第7回 熊野川懇談会 議事(案) >

第1部 委員からの情報提供

各分野の代表情報提供者(案)

治水分野	椎葉委員	テーマ	治水計画について
利水分野	井伊委員	テーマ	猿谷ダムの水質について
自然環境	瀧野委員	テーマ	熊野川の魚類について
社会環境	橋本委員	テーマ	熊野川流域の地域特性と地域資源としての 熊野川の活用

第2部 「流域のまとめ」の中間報告

1. 「現状・課題に対する意見のまとめ(案)」〔発表・審議〕

(1) 治水・利水分野

(2) 自然・社会環境分野

2. その他